

とちぎYMCA

みつかる。つながる。よくなっていく。

NO.406 2025
DECEMBER

YMCA News

12



2025年12月1日発行
公益財団法人とちぎYMCA
〒321-0904
宇都宮市陽東4-18-30
TEL:028-624-2546
FAX:028-624-2489
<https://www.tochigiymca.org>
発行人/塩澤 達俊
編集人/公益財団法人とちぎYMCA



未来へ飛び立つYMCAとともに

表紙の写真から：さくらんぼ幼稚園に毎年現れるサンタさん。
「使ったおもちゃは片づけよう。プレゼントを届けるとき踏んでしまって痛いから…」とお願いしています。

YMCAは、世界各地で設立された19世紀以来、変わらぬ普遍的な価値を大切にしてきました。その理念を体現するのが、右下にある伝統的な「正章」です。赤い逆三角形（トライアングル）に記された「SPIRIT」（精神）、「MIND」（知性）、「BODY」（身体）は、三つが調和した「全人」的な人間の育成という、揺るぎない教育目標を示しています。また、開かれた聖書が示す「すべての人をひとつにしてください」という聖句は、国家や宗教、文化の隔たりを超えた、私たちの活動の根幹を成しています。この伝統的な正章を土台として、変わりゆく時代の中で多くの方々には選ばれる存在であり続けるため、2017年に日本のYMCAはブランドコンセプトを刷新しました。この変革を社会へ発信するための「旗印」として採用されたのが、このページの右肩にあるロゴマーク、愛称「ポジティブY」です。

「ポジティブY」は、鳥が飛び立とうとする瞬間をアルファベットの「Y」に重ねたデザインであり、生命感と未来へ向かう前向きな力、そして希望ある豊かな社会を実現しようというYMCAのポジティブな姿勢を示しています。右上の赤い逆三角形には、伝統の「全人」の精神と、新しいスローガンである「みつかる。つながる。よくなっていく。」というブ

ランド価値の両方が込められています。この刷新は、YMCAが過去から学び、今を見つめ、未来に視線を上げ、より魅力的な存在となるための取り組みです。

YMCAは現在、120の国と地域で約6500万人が活動する世界最大規模の非営利団体です。各国・各地域のYMCAはその地域社会固有のニーズに応じた活動を展開していますが、私たちは「世界YMCA同盟」を通じて強固に連携し、貧困や環境問題といった世界規模の複雑な課題にも一体となって取り組んでいます。

とちぎYMCAも同様に「ポジティブY」が象徴する飛躍の姿勢を持ち続け、全人的な成長を追求し、すべての人々にとって開かれた場所であり続けられるように「みつかる。つながる。よくなっていく。」のスローガンのもと日々のプログラムに取り組んでいます。

2017年に10月からロゴマークを刷新し、約8年。伝統的な「正章」やYMCAの設立理念自体は変わることなく「ポジティブY」は正章とともに共存し、YMCAの価値を伝え続け、皆様と共に、希望に満ちた社会の実現に向けて、力強く歩みを進めていきたいと思ひます。



正章

とちぎYMCAの使命

～みつかる。つながる。よくなっていく。～

2025年度とちぎYMCA年間聖句

《善きサマリア人》の喩え

新約聖書 ルカによる福音書 第10章25節～37節



ゆいの杜子ども家の クローバークラブ

秋休みの避難訓練！



クローバークラブでは、毎日100名以上のお子さんをお預かりしています。普段は学校が終わってからのお預かりですが、長期休みになると子どもたちは、朝から1日クラブで過ごします。その生活の中で、もし地震や水害などの災害が起きた場合、速やかに行動に移せるよう、定期的な訓練を行なっております。

先日のお休みの1日保育を利用して、地震と火災の訓練を行いました。子どもたちは、まず机の下に潜って自分の身を守りました。そして、職員が避難経路を確認してから校庭の真ん中に避難をしました。“お・か・し・も・ち”を守りながら静かに速やかな行動をとることができました。

避難行動がとれた後は消防署の方からお話を頂き、消火器の使い方を学び、消防車両の見学も行いました。実際に水消火器を子どもたちが使ってみるなど、いざという時にどんな行動をとったらよいのかみんなで確認することができ、有意義な一日を過ごすことができました。

さくらんぼ幼稚園

行事がたくさん！ 秋のさくらんぼ！



まあがれっと1組・2組の運動会は大好きなおうちの方と一緒に参加するだけでなく、先生やお友だちと一緒に頑張り、成長した姿を見て頂くことができました。

おうちの方と乗ったペイマックスのハッピーライド、元気いっぱい踊ったアロハ・エ・コモ・マイ、かごとパンパンになるまで入れた玉入れ、すべてが良い思い出となりました！幼稚園の園庭での運動会は最後。次は戸祭小学校の大きな校庭での運動会です。さらに成長した姿を見るのが楽しみです♪

秋の遠足ではうつのみや文化の森に行き、良い気候に恵まれてのんびりと過ごすことが出来ました。広い公園をお散歩したり、芝生の坂をみんなでよいいドン！そしてどんぐりを見て大喜びの子どもたち、どんぐりバックがいっぱいになるまでたくさん拾いました。おべんとうもおやつもみんなで食べるとおいしさ楽しさ倍増！良い思い出となりました。

まあがれっと1組・2組

ようとう保育園

2歳児 つばめ組 ハッピーハロウィン！ 保育参観＆発表会



10月31日につばめ組の保育参観と発表会が行われました。ハロウィンの日にぴったりなおばけの『ばけたくん』になりきって、劇あそびとダンスを保護者の方の前で披露しました。いつもとは違うたくさんのお客さんを前に少し緊張してしまい、練習通りにはいかない場面もありましたが、最後まで頑張る姿に成長を感じました。保護者の方にたくさん褒めてもらい、子どもたちは達成感を味わえたようでした。発表会後は毎日の園生活を共に過ごしていただき、戸外あそびではいつも気に入っている玩具を保護者の方に見せたり、給食は見守りながら自分で食べたりと、子どもたちにとって思い出に残る1日となりました。保護者の方からは「泣くことなく自分の名前を言ったりダンスする姿を見ることができて嬉しかったです」「たくさんのお客さんの前で自分の名前を言うことができてとても感動しました」などという温かい言葉も頂き、子どもたちの成長を共有する良い機会となりました。引き続き様々な活動と一緒に楽しみながら、一人ひとりの成長をそばで見守って参ります。

国際

「ネパール和紙でオリジナル グッズ作り＆ネパールカレン ダーの秘密分析」の報告



11月8日に、ネパールのNGO「DIYO FORUM」の半田好男さんにおいでいただき、カレンダーにまつわるワークショップを行いました。

まず、役目を終えたネパールカレンダーの絵や月の満ち欠け暦を切り取り、手提げやボックス、トレーなど個性あふれるグッズ作りを楽しみました。

その後は、このカレンダーにまつわるストーリーを伺いました。30年以上前に、青年海外協力隊で理数科教師として派遣されたネパールの村で生活をするうちに、次々とわかってきたことがありました。学校に行けない子どもや女性、また家の奥に静かに暮らす障がいのある人たちがいたことです。開設した識字教室に通うようになった女性たちは、真っ暗だった目の前に灯が点されたようだと感動を表しました。家族に頼るばかりだった障がいのある人たちも、カレンダーの彩色で少額でも収入が得られるようになりました。

このカレンダーに隠された秘密を知り、遠いネパールの山に生きる人々と私たちが、繋がることのできる大切な絆だとわかりました。

デイホーム きよはら

ハロウィン パーティー



10月といえばハロウィン(∩^∩^)/

高齢者の皆さまにとってはあまり馴染みのない行事ですが、ハロウィンパーティーでは『ゲゲゲの鬼太郎』に仮装した職員を見ても鬼太郎とは分からなかった一方で、ネズミ小僧に扮した職員の顔に描いたひげを見ただけで、普段はあまり笑われない方が笑顔を見せてくださいました。

私たちは、少しでも笑顔になっていただきたいという思いで、日々の生活に寄り添っています。

さて、来月はどんな企画を立てようか……。

アットホーム きよはら

秋の運動会！



11月2日、月の家との合同運動会が開催されました。

紅白に分かれて一生懸命に競い合う中、月の家やアットホームの枠を越えて、子どもも大人も自然と仲が深まっていきました。

初めての競技にも自分なりのルールで挑戦したり、大勢の前でオリジナルの「走乱武士」を披露したりと、大人の想像を超える自由でユニークな発想を見せてくれる子どもたち。そんな一つひとつの姿に笑いが溢れていました。

普段はおとなしい子が「〇〇ちゃん！いけー！」と、元気いっぱいに声援を送る姿も見られ、子どもたちのいきいきとした表情にスタッフも思わず感動。澄みわたる秋空の下、心温まる楽しい一日となりました。



『トライ東ハロウィンカーニバル2025』を開催いたしました！

10月25日にハロウィンカーニバルを開催しました。当日はあいにくの天気ではありましたが、多くの地域の子どもたちが来場し、思い思いに工夫を凝らした仮装でイベントを盛り上げてくれました。

今年度は、運営を担当する職員の多くが初めての参加だったため、前年度の取り組みを参考にしつつ、さらに楽しんでいただけるよう内容を皆で話し合いながら再構成しました。その結果、ゲームに加えてクラフトや飲食ブースにも力を入れることができ、子どもたちはもちろん、保護者の皆さまにも楽しんでいただける催しとなりました。



地域を見つめ、世界を見つめる。

YMCA国際協力募金強化月間（クリスマス・お年玉募金）

YMCAは、すべての人々が国籍・民族・宗教の違いにかかわらず、すべての人が平和に、生き生きと暮らせる社会の実現を目指し、国際協力募金活動に取り組んでいます。2025年度も、上記の期間に目標を掲げて活動してまいります。皆様のご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

●募金使途●

ユース国際教育活動参加補助金、フィリピン学生の奨学金、とちぎYMCA国際教育プログラム費用、ウクライナ避難者支援、パレスチナ難民支援、被災地支援など

●期間●

2025年12月1日（月）～2026年3月31日（火）

●募金の方法●

- ①各YMCA拠点にて
- ②郵便振替（00340-8-40685とちぎYMCA募金口）
- ③クレジットカード カード決済はこちら→



ユース国際教育活動参加補助金対象の「グローバルスタディキャンプ in フィリピン」の様子はこちら↓



YouTube

コンサートのお知らせ 「第45回足利市民クリスマス」

足利YMCA創設の1984年以来、毎年開催されてきた「足利市民クリスマス」は、今年で第45回を迎えます。現在は足利YMCAランチが存在しないため、とちぎYMCAが共催として参加していますが、ボランティアの皆さんが主体となって続けてこられた、地域に根差した温かいコンサートです。

ハンドベルの音色や歌声が響くひときは、冬の夜に灯る光のように、皆さまに優しい時間を届けてくれることでしょう。

開催日：2025年12月13日（土）

時 間：15：00 開演（13：00 開場）

会 場：足利商工会議所友愛会館友愛ホール

（栃木県足利市通3丁目2757）

入場料：1,000円（当日券 1,400円）



塩澤総主事の、



なにそれなにそれ

#ベツレヘムの星 #ダビデの星
#ジェノサイド #ピンクシャツデー

今月は『星』のお話しを2つ。
まずはクリスマスの星（キリスト教の☆）のお話し。
イエスさまがお生まれになったクリスマスの夜、遠く
の国に住んでいた三人の博士たちのうえに、いつもより
明るい“ひかりの☆”があらわれました。その☆をみつ
つけた博士たちは「ユダヤの王となる赤ちゃんが生ま
れた知らせだ！」と、光る☆にみちびかれイエスさまの
ところ、ベツレヘムのまちの馬小屋へお祝いに駆けつ
けたそうです。

こうしてクリスマスツリーにはこの「ベツレヘムの☆」が飾られる
ようになったのだそうです。

もう1つの星のお話しは、ユダヤ教の星（ダビデの☆）のお話し。
この☆はユダヤ教の礼拝堂のしるしとして古くから使われ、やがて
ユダヤ教やユダヤ人のシンボルとなった☆です。

第二次世界大戦のときナチス・ドイツによって占領されたデンマ
ークでもユダヤ人へのホロコーストがはじまろうとしていました。ナ
チスはユダヤ人に目印として「黄色い☆」を服に付けることを強要し
ました。そのときデンマーク国民は一人となつて7,000人以上のユダ
ヤ人をスウェーデンへ逃したといひます。

そのときのエピソードとして語られるのが、「デンマーク国王クリ
スチャン10世が『ユダヤ人に星をつけさせるなら、私もつけよう』
と言って☆をつけて歩いた」という話です。

実際に国王が☆をつけて街を歩いたという事実はないのですが、
国王はユダヤ人への迫害に沈黙せず反対して批判を続け、デンマーク
国民も国王とともにユダヤ人救出を行ったそうです。

こうしてユダヤ人迫害の目印であった「ダビデの☆」は、（実際に
衣服に付けずとも）デンマーク国王や国民が各々の「〇〇」に自らす
すんで付られ、人道的な「連帯の象徴」として皆の胸に輝いていたの
ではないでしょうか。

さて、2月には《ピンクシャツデー》キャンペーンがあります。今
回は、ひとりひとりの「こころ」にピンクのシャツを着る《こころの
ピンクシャツデー》にしたいと思ひます。お楽しみに！



〈敬称略・順不同〉

櫻井 栄治 並木 信一 平田 和子 渡部 静子
富士フイルムビジネスイノベーションジャパン(株)

希望ある豊かな社会に。
平和を実現していくチカラに。
「よくなる」連鎖をYMCAと。

とちぎYMCA 維持会員・法人会員

2025.9-10
MONTH

THANK YOU
FOR
ACTION.

現在の《とちぎYMCA》は、社会の資金で賄われる制度事業の“外側
に新しい活動”を拡げております。

官と民間の活動をあわせもつYMCAですが、みなさまからの貴重な
寄付によって、フレキシブルで、創造的で、ボランティアな部分を表
現する最もYMCAらしい活動を継続することができます。みなさまの
お支えによって続けられますことに感謝申し上げます。

【新規申込み方法】

- ☐お電話（028-624-2546）資料をお送りいたします。
- ☐ホームページより（QRコード）
- ☐各YMCA 事務所にて

【継続申し込み】

維持会員費をお支払いください。

- ☐ホームページより（QRコード）
- ☐各YMCA 事務所にて

